

公 表 日

平成28年 9月 7日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成28年度本明川ダム水理地質構造検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 長崎河川国道事務所長 垣原 清次 長崎市宿町316-1
契約年月日	平成28年 9月 6日
契約業者名	(株)九州地質コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区光丘町2-3-21
契約金額	31,428,000円(税込み)
予定価格	31,611,600円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	長崎県諫早市富川町外
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成28年 9月 7日
履行期間(至)	平成29年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成28年度 本明川ダム水理地質構造検討業務
2. 履行場所 長崎県諫早市富川町外
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区光丘町2丁目3番21号
会社名：株式会社九州地質コンサルタント
電話：092-586-0260

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、これまでの検討結果を踏まえ不足する調査を実施したうえで、ダムサイト周辺の地層の性状と連続性、斜面風化部の地下水流動、河床下の被圧機構等について、水理地質構造解析を実施する。その結果をもとに、止水施工による周辺河床下の被圧地下水や両岸斜面の浅層地下水の流動状況に及ぼす影響について検討する。

2) 業務の内容

本業務は、打合せ、計画準備、現地調査、既往ボーリング調査結果の統合整理、水理地質構造解析、周辺地下水流動への影響検討、報告書作成を行う業務である。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「配置予定技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における「実施フローの工夫」について、及び評価テーマの「本明川ダムサイト周辺の水理地質構造検討を行ううえでの留意点について」に対する技術提案の「着眼点、問題点、解決方法等」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

長崎河川国道事務所 開発調査課長

